

アナログ制御
標準装備

USB
標準装備

RS-232C
標準装備

LAN
オプション

GP-IB
オプション

PEL-2000A series

プログラマブル直流電子負荷

■ 特長

- メインフレームとプラグインタイプの負荷モジュールによる柔軟な構成
- メインフレームで最大8チャンネルの複数の独立した負荷入力
- 負荷容量を増やすための入力の並列接続
- 繰り返し試験の作業手順を作成するプログラム機能
- 高速負荷シミュレーションを行うシーケンス機能
- OPP/OCP/OVP/OTP 保護機能
- アナログ制御コネクタを介したチャンネル負荷値制御と電圧電流値監視
- マルチインタフェース
PEL-2002/4A: USB、RS-232C、LAN(オプション)、GP-IB (オプション)

フロントパネル



リアパネル



※写真は、PEL-2004Aに4台の負荷モジュールを搭載した物です。



機能

1. メインフレーム LCD Display
2. Function Keys
3. System Keys
4. Number Pad
5. Selector Knob
6. メインフレーム Operation Keys
7. USB input
8. 負荷モジュール LCD Display
9. 負荷モジュール Operation Keys
10. Slave Knob
11. V Sense
12. Terminals (入力端子)
13. Go/NoGo Output
14. GP-IB port (オプション)
15. RS-232C (Dサブ9pin)
16. USB - terminal(リモートコントロール用)
17. Frame Control 1, 2
18. Channel Control, 1 - 8
19. USB - termina(+5V電力供給用)

A. 電子負荷入力仕様を自由にデザイン

PEL-2000Aシリーズは、メインフレーム(2種類)の任意のスロットに、任意の負荷モジュール(4種類)を搭載する事で、チャンネル数1~8(入力端子数)の電子負荷装置を構成できます。グループユニット機能を使用し、チャンネル数が一つの最大1400W(PEL-2002A使用では、700W)の電子負荷装置を構成できます。フレームリンク制御を使用すると、最大32チャンネル(PEL-2002A使用では、最大16チャンネル)の電子負荷装置を構成できます。

チャンネル数1~4、最大700W入力

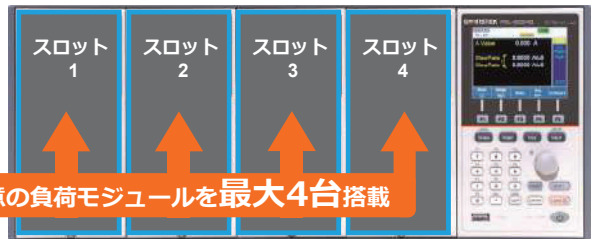
メインフレーム: PEL-2002A



任意の負荷モジュールを最大2台搭載

チャンネル数1~8、最大1400W入力

メインフレーム: PEL-2004A



任意の負荷モジュールを最大4台搭載

負荷モジュール: 全4モデル



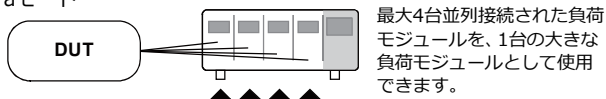
- PEL-2020A デュアルチャンネルタイプ
CH L: 20A/80V,100W CH R: 20A/80V,100W
Syncモードでグループユニット機能が使用可能
- PEL-2030A デュアルチャンネルタイプ
CH L: 5A/80V,30W CH R: 40A/80V,250W
グループユニット機能は使用できません。
- PEL-2040A シングルチャンネルタイプ
70A/80V,350W
- PEL-2041A シングルチャンネルタイプ
10A/500V,350W

※PEL-2040AとPEL-2041Aは、ParaとSyncの両方のモードでグループユニット機能を使用可能

■ グループユニット機能

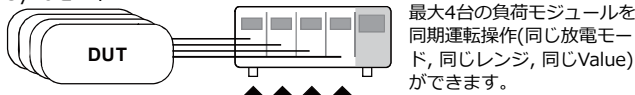
メインフレームに搭載された2~4台同一機種種の負荷モジュールを一つのグループユニットに設定し、CCモードおよびCRモードで使用できます。グループユニット機能には、並列(Para)と同期(Sync)の2つのモードがあります。

Paraモード



最大4台並列接続された負荷モジュールを、1台の大きな負荷モジュールとして使用できます。

Syncモード

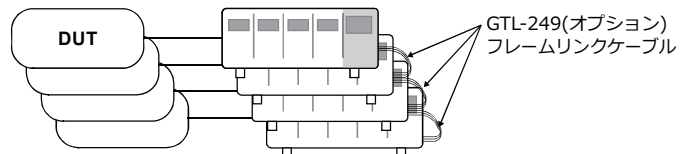


最大4台の負荷モジュールを同期運転操作(同じ放電モード, 同じレンジ, 同じValue)ができます。

グループユニットに設定する負荷モジュールは、同一モデル負荷モジュールおよびファームウェアが同一である必要があります。

■ フレームリンク制御

フレームリンク接続を使用して、最大5台(マスター機1台、スレーブ機4台)のメインフレームの各負荷チャンネルを操作する事ができます。プリセット機能(P0-P3)を使用し、フレームリンク接続での操作を行います。

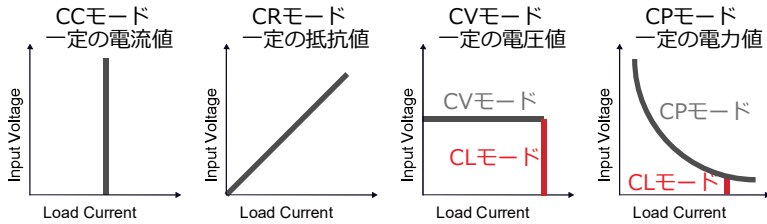


フレームリンク接続には、フレームリンクケーブル(オプション: GTL-249)が必要です。フレームリンク制御に使用するメインフレームは、同一モデルおよびファームウェアが同一である必要があります。メインフレームに搭載される負荷モジュールは、各メインフレームで同じ仕様(数、モデル)にする必要があります。

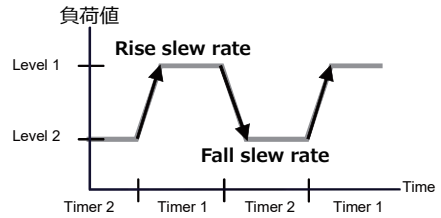
B. 4種類の放電モード

PEL-2000Aシリーズの負荷モジュールは、定電流(CC)、定抵抗(CR)、定電圧(CV)、定電力(CP)の4種類の放電モードで動作ができます。また、放電モードにより、2種類のモード(Static, Dynamic)で動作が可能です。

Staticモード: 各放電モードで負荷値が一定に保たれます。CVとCPモードでは電流リミット(CL)が設定でき、CLモードで動作する事ができます。



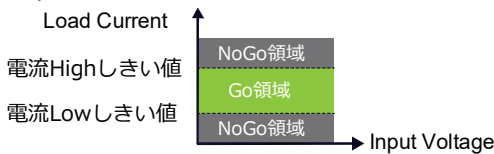
Dynamicモード: 二つの負荷値(Level 1/2)を任意時間(Timer 1/2)で連続して切り替える事ができます。(CCとCRモードのみ)



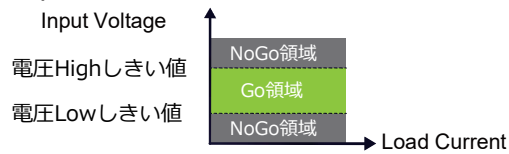
各放電モードで、Go/NoGo判定を使用する事ができます。

Go/NoGo判定とは、負荷モジュールの負荷電流または入力電圧のしきい値を設定し、負荷状態が設定しきい値範囲内なのかを判定する機能です。判定はチャンネル毎に出力(ⓐオープンコレクタ出力, Go: High, NoGo: Low)されます。

●CV, CPモードの場合



●CC, CRモードの場合



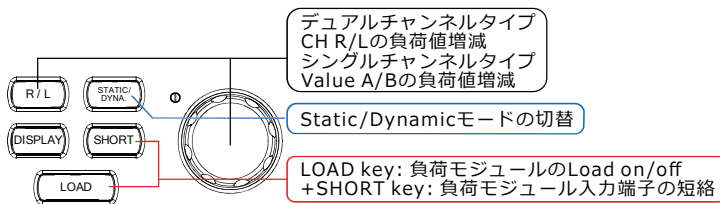
C. バリエーション豊富な操作方法

PEL-2000Aシリーズは、フロントパネルからの手動操作、通信インタフェースによる外部コントロールができます。また、Channel Controlコネクタを使用し、外部電圧による負荷値設定、外部接点によるLoad on/off操作および負荷モジュールの入力電圧と負荷電流値のモニター出力ができます。

Load Delay Time機能を使用すると、負荷チャンネルのLoad on遅延動作ができます。

■負荷モジュール操作

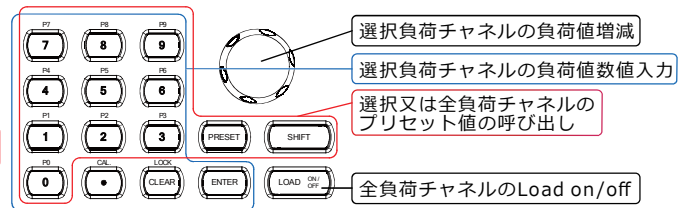
負荷モジュールから全ての機能の設定はできませんが、幾つかの機能を設定する事ができます。



■メインフレーム操作

メインフレームの操作キー(②, ③, ④, ⑤, ⑥)を使用すると、PEL-2000Aシリーズ全機能の操作と設定をする事ができます。

以下に負荷チャンネル負荷値の設定操作と、Load on/off操作について記載します。



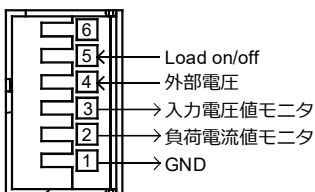
■通信インタフェースからの操作

通信インターフェイスは、RS-232C⑤, USB⑥およびGPIBまたはLAN④があります。

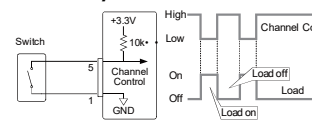
通信インターフェイスを使用するための各種ドライバーは、弊社ホームページからダウンロードできます。

■Channel Controlコネクタからの操作

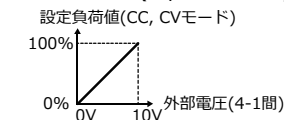
Channel Controlコネクタ(ⓐ)は、各負荷チャンネルに一つずつ用意されています。Channel Controlコネクタからの操作は、チャンネル毎に操作選択が可能です。各チャンネルのコネクタのGND(1)は、各負荷モジュールのマイナス入力端子に接続されています。



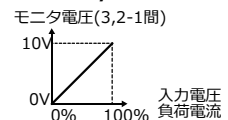
Load on/off操作



外部電圧操作(CC, CVモードのみ)



入力電圧/負荷電流

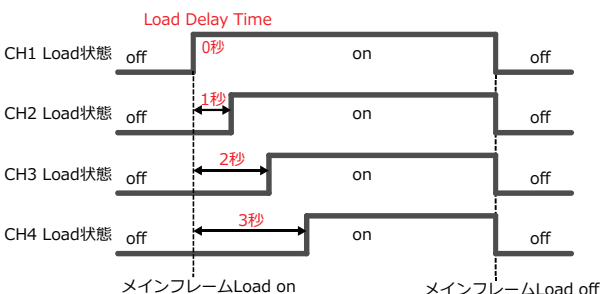


この2つの操作は、一緒の選択になります。片方のみを選択する事はできません。

■Load Delay Time機能

任意の負荷チャンネルにLoad Delay Timeを設定(0-10秒)すると、その負荷チャンネルのLoad on時間をLoad on操作に対して遅延する事ができます。

Load Delay Time機能は、メインフレームに搭載された全ての負荷チャンネルで使用できます。



Load on操作

メインフレームからのLoad on操作で、各負荷チャンネルは設定されたLoad Delay Time時間後にLoad onになります。

また、負荷チャンネルがLoad off中に、負荷モジュールのLOAD keyを押すと、その負荷モジュールの負荷チャンネルは、Load Delay Time時間後にLoad onになります。

Load off操作

メインフレームからのLoad off操作で、各負荷チャンネルは一齐にLoad onになります。

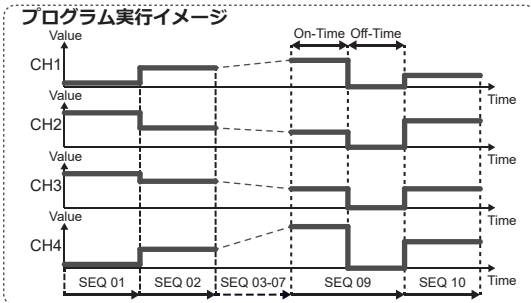
また、負荷チャンネルがLoad on中に、負荷モジュールのLOAD keyを押すと、その負荷モジュールの負荷チャンネルはLoad offになります。

D. 自動テスト機能

PEL-2000Aシリーズは、3種類(プログラム機能, シーケンス機能, 自動OCPテスト機能)の自動テスト機能があります。プログラム機能のシーケンスとシーケンス機能は、異なる物です。

■プログラム機能

プログラム機能の一つのシーケンス実行時間は0.1秒以上で、シーケンス機能に比べて遅い自動テスト機能です。ただし、異なる放電モードやRangeのシーケンスを連続して自動実行できます。これにより、DUTを様々な負荷状態で自動的にテストする事ができます。プログラム機能は12の異なるプログラム(P01-P12)を作成でき、作成した任意プログラムの単独実行、および任意の複数プログラムを繋げて(チェーン)実行する事ができます。



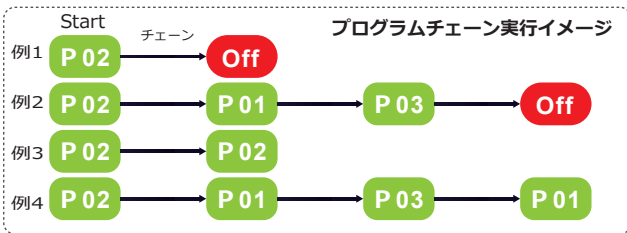
プログラム設定パラメータ

05/04/22 16:50	LOAD	USB
Timing Edit for Program		
PROG: 01	SEQ: 01	
Memory: M001	Off-Time: Off	
Run: Skip	P/F-Time: Off	
On-Time: 0.1	Short-Time: Off	
Short Ch: 1	2	3 4 5 6 7 8
Chain	Active Channel	Save Recall Default

設定プログラム番号
 実行Memoryデータ番号
 シーケンス実行状態
 AUTO: 自動実行
 Manual: 手動実行
 Skip: 未実行

設定シーケンス番号
 Go/NoGo判定時間
 SHORT機能ON時間
 SHORT機能ONチャンネル

プログラム(P01-P12)は、10種類のシーケンス(SEQ01-SEQ10)を順番に実行します。各シーケンスは、任意のMemoryデータ(120種類: M001-M120)内容を実行します。Memoryデータは、メインフレームに搭載された全負荷チャンネルの各種設定状態です。



例1: 単独プログラムの実行

プログラムは、P02を実行して終了します。

例2: 複数プログラムを繋げての実行

プログラムの実行順は、P02→P01→P03になります。

例3: 単独プログラムの繰り返し実行

プログラムP02を、永遠に繰り返して実行します。繰り返し回数は指定できません。

例4: 複数プログラムの繰り返し実行

プログラムの実行順は、P02→P01→P03→P01→P03...となり、実行停止操作までP01とP03を繰り返して実行します。繰り返し回数は指定できません。

■シーケンス機能

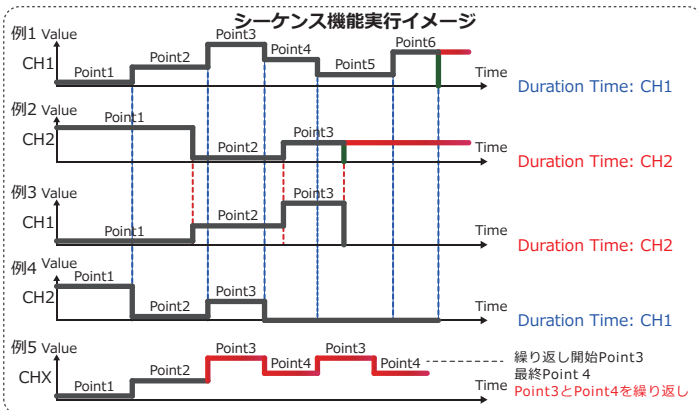
シーケンス機能は、CCまたはCRの同一モードで最大120のPoint(Point1-Point120)を設定し、設定されたPointを順番に実行(最小25μ秒/Point)します。

これにより、DUT等起動時の高速かつ複雑な電流を再現可能です。

プログラム機能とは異なり、負荷チャンネル毎に任意Point数を、任意継続時間(Duration Time)で実行する事が可能です(例1, 2)。

Pointの実行は他の負荷チャンネルのDuration Timeを使用する事もできます(例3, 4)。

また、任意のPointから最終Pointまでの繰り返し実行をすることができます(例5)。



Point設定パラメータ

05/04/22 16:50	LOAD	USB
NO. 001 Point		
Value	0.00 A	CH1
Duration Time	0.000025 S	CCR
SlewRate ↑	2.80 A/uS	
SlewRate ↓	2.80 A/uS	
Add Point	Delete Point	Loop Previous Menu

Point番号
 負荷チャンネル番号
 放電モードとRange
 Point開始時Slew Rate

シーケンス全体設定パラメータ

05/04/22 16:50	LOAD	USB
Repeat 0005 Times		
Start of Loop	001 Point	
On End Of Seq.	OFF	
CC Vrange	High	
Save	Previous Menu	

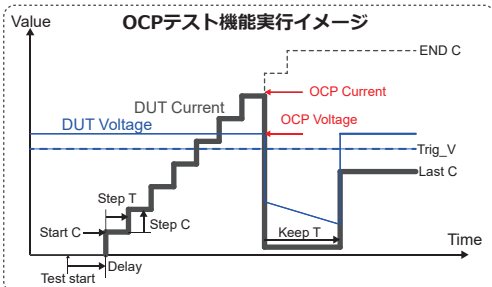
繰り返し回数(無制限, 0-9999回)
 繰り返し開始Point
 シーケンス終了時負荷状態
 OFF: 電流値が0A, 例1, 2の緑線
 ON: 最終Point値を維持, 例1, 2の赤線

■OCPテスト機能

OCP機能は、DUTのOCP(過電流保護機能)を自動的にテストします。

このテストは、負荷電流を徐々に増加させDUTのOCPが作動した時、DUTの電圧 (OCP Voltage)と電流値 (OCP Current)を測定できます。

PEL-2000Aシリーズは、最大8つ(PEL-2002Aの場合、最大4つ)のDUTの出力を同時にテストする事ができます。



設定パラメータ

05/04/22 16:50	FRM	SEQ	USB
OCP Function Chan: 1			
Range: High	Step_T: 0.05		
Start C: 0.000	Delay: 0.000		
End C: 71.400	Trig_V: 0.0000		
Step_C: 0.002	Keep_T: 0.000		
Last_C: 0.000			
OCP	Active Channel		
On			

設定負荷チャンネル

OCP Voltage
 OCP Current

測定結果

05/04/22 16:50	USB
Run OCP Test	
CH: 1	
4.8550V	
1.10A	

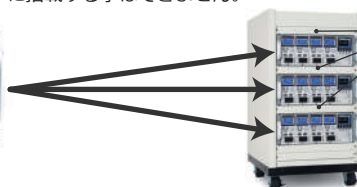
E. ラックマウント

メインフレームのPEL-2004Aの両サイドにハンドル(オプションPEL-002)を取り付けることで、市販の19インチラックに取り付けることができます。

※PEL-2002Aには、ハンドルは取り付けますが、19インチラックに搭載する事はできません。



PEL-002を取り付けたPEL-2004A



1Uの空間

冷却のために、PEL-2004Aの上部には1U以上の空間を設けてください。

定格表

仕様は別段の指定がない限り、PEL-2000Aシリーズの電源を30分以上オンにして、25C ± 5°Cの温度にウォームアップした場合に適用されます。

負荷モジュール定格										
型名	PEL-2020A		PEL-2030A			PEL-2040A		PEL-2041A		
チャンネル	Left/Right		Left	Right		one channel		one channel		
レンジ	LOW	HIGH	N/A	LOW	HIGH	LOW	HIGH	LOW	HIGH	
電力	100W		30W	250W	250W	350W		350W		
電流	0~2A	0~20A	0~5A	0~4A	0~40A	0~7A	0~70A	0~1A	0~10A	
電圧	0~80V		0~80V			0~80V		0~500V		
最小電圧 DC 電圧 (Typ.)	0.4V at 2A 0.2V at 1A	0.8V at 20A 0.4V at 10A	0.8V at 5A 0.4V at 2.5A	0.4V at 4A 0.2V at 2A	0.8V at 40A 0.4V at 20A	0.4V at 7A 0.2V at 3.5A	0.8V at 70A 0.4V at 35A	1V at 1A 0.5V at 0.5A	2V at 10A 1V at 5A	
STATIC モード										
CC モード										
定格	0~2A	0~20A	0~5A	0~4A	0~40A	0~7A	0~70A	0~1A	0~10A	
設定範囲	0~2.04A	0~20.4A	0~5.1A	0~4.08A	0~40.8A	0~7.14A	0~71.4A	0~1.02A	0~10.2A	
分解能	0.1mA	1mA	0.125mA	0.1mA	1mA	0.2mA	2mA	0.05mA	0.5mA	
設定精度	±(0.1%set + 0.1%F.S. ¹)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S. ¹)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S. ¹)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S. ¹)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	
CR モード										
定格	0.075Ω~300Ω(100W/16V) 3.75Ω~15kΩ(100W/80V)		0.3Ω~1.2kΩ(30W/16V) 15Ω~60kΩ(30W/80V)		0.0375Ω~150Ω(250W/16V) 1.875Ω~7.5kΩ(250W/80V)		0.025Ω~100Ω(350W/16V) 1.25Ω~5kΩ(350W/80V)		1.25Ω~5kΩ(350W/125V) 50Ω~200kΩ(350W/500V)	
設定範囲	0.075Ω~300Ω(100W/16V) 3.75Ω~15kΩ(100W/80V)		0.3Ω~1.2kΩ(30W/16V) 15Ω~60kΩ(30W/80V)		0.0375Ω~150Ω(250W/16V) 1.875Ω~7.5kΩ(250W/80V)		0.025Ω~100Ω(350W/16V) 1.25Ω~5kΩ(350W/80V)		1.25Ω~5kΩ(350W/125V) 50Ω~200kΩ(350W/500V)	
分解能 ²	0.333mS(100W/16V) 6.667μS(100W/80V)		83.333μS(30W/16V) 1.666μS(30W/80V)		0.666mS(250W/16V) 13.333μS(250W/80V)		1mS(350W/16V) 20μS(350W/80V)		20μS(350W/125V) 0.5μS(350W/500V)	
設定精度 ³ 入力 ≥ 2.5V	300Ω : ±(0.2%set + 0.1S) 15kΩ : ±(0.1%set + 0.01S)		1.2kΩ : ±(0.2%set + 0.1S) 60kΩ : ±(0.1%set + 0.01S)		150Ω : ±(0.2%set + 0.1S) 7.5kΩ : ±(0.1%set + 0.01S)		100Ω : ±(0.2%set + 0.1S) 5kΩ : ±(0.1%set + 0.01S)		5kΩ : ±(0.2%set + 0.02S) 200kΩ : ±(0.1%set + 0.005S)	
CV + CL モード										
定格	1~16V	1~80V	1~16V	1~80V	1~16V	1~80V	1~16V	1~80V	2.5~125V	2.5~500V
設定範囲	0~16.32V	0~81.6V	0~16.32V	0~81.6V	0~16.32V	0~81.6V	0~16.32V	0~81.6V	0~127.5V	0~510V
分解能	0.4mV	2mV	0.4mV	2mV	0.4mV	2mV	0.4mV	2mV	2.5mV	10mV
設定精度	±(0.05%set + 0.1%F.S.)		±(0.05%set + 0.1%F.S.)		±(0.05%set + 0.1%F.S.)		±(0.05%set + 0.1%F.S.)		±(0.05%set + 0.1%F.S.)	
電流設定範囲	0~20.4A	0~20.4A	0~5.1A	0~40.8A	0~4.08A	0~40.8A	0~7.14A	0~7.14A	0~10.2A	0~10.2A
分解能	1mA	0.1mA	0.125mA	1mA	0.1mA	1mA	0.2mA	0.2mA	0.5mA	0.05mA
設定精度	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S. ¹)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S. ¹)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S. ¹)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S. ¹)
CP + CL モード										
定格	1~10W	1~100W	1~30W	1~25W	1~250W	1~35W	1~350W	1~35W	1~350W	
設定範囲	0~10.2W	0~102W	0~30.6W	0~25.5W	0~255W	0~35.7W	0~357W	0~35.7W	0~357W	
分解能	1mW	10mW	1mW	1mW	10mW	1mW	10mW	1mW	10mW	
設定精度	±(0.5%set + 0.5%F.S. ¹)		±(0.5%set + 0.5%F.S.)		±(0.5%set + 0.5%F.S. ¹)		±(0.5%set + 0.5%F.S.)		±(0.5%set + 0.2%F.S. ¹)	
電流設定範囲	0~2.04A	0~20.4A	0~5.1A	0~4.08A	0~40.8A	0~7.14A	0~71.4A	0~1.02A	0~10.2A	
分解能	0.1mA	1mA	0.125mA	0.1mA	1mA	0.2mA	2mA	0.05mA	0.5mA	
設定精度	±(0.1%set + 0.1%F.S. ¹)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S. ¹)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S. ¹)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S. ¹)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	
*1: H Range の定格。 *2: S はコンダクタンス (ジーメンズ) で、Ω の逆数に相当します。 *3: 精度は、コンダクタンスで計算した値になります。										
DYNAMIC モード										
タイミング										
T1&T2 設定範囲	0.025ms ~ 10ms / Res : 1μs, 10ms ~ 30s / Res : 1ms									
設定精度	1μs / 1ms ± 100ppm									
CC モード										
Slew Rate	0.32 ~ 80mA/μs	3.2 ~ 800mA/μs	0.8 ~ 200mA/μs	0.64 ~ 160mA/μs	6.4 ~ 1600mA/μs	0.001 ~ 0.28A/μs	0.01 ~ 2.8A/μs	0.16 ~ 40mA/μs	1.6 ~ 400mA/μs	
分解能	0.32mA/μs	3.2mA/μs	0.8mA/μs	0.64mA/μs	6.4mA/μs	0.001A/μs	0.01A/μs	0.16mA/μs	1.6mA/μs	
設定精度	±(10% + 15μs)									
設定範囲	0~2.04A	0~20.4A	0~5.1A	0~4.08A	0~40.8A	0~7.14A	0~71.4A	0~1.02A	0~10.2A	
分解能	0.1mA	1mA	0.125mA	0.1mA	1mA	0.2mA	2mA	0.05mA	0.5mA	
設定精度	±0.4% F.S. ¹									
CR モード										
Slew Rate	3.2 ~ 800mA/μs		0.8 ~ 200mA/μs		6.4 ~ 1600mA/μs		0.01 ~ 2.8A/μs		1.6 ~ 400mA/μs	
分解能	3.2mA/μs		0.8mA/μs		6.4mA/μs		0.01A/μs		1.6mA/μs	
設定精度	±(10% + 50μs)									
設定範囲	0.075Ω~300Ω(100W/16V) 3.75Ω~15kΩ(100W/80V)		0.3Ω~1.2kΩ(30W/16V) 15Ω~60kΩ(30W/80V)		0.0375Ω~150Ω(250W/16V) 1.875Ω~7.5kΩ(250W/80V)		0.025Ω~100Ω(350W/16V) 1.25Ω~5kΩ(350W/80V)		1.25Ω~5kΩ(350W/125V) 50Ω~200kΩ(350W/500V)	
分解能 ²	0.333mS(100W/16V) 6.667μS(100W/80V)		83.333μS(30W/16V) 1.666μS(30W/80V)		0.666mS(250W/16V) 13.333μS(250W/80V)		1mS(350W/16V) 20μS(350W/80V)		20μS(350W/125V) 0.5μS(350W/500V)	
設定精度 ³	300Ω : ±(0.5%set + 0.1S) 15kΩ : ±(0.5%set + 0.01S)		1.2kΩ : ±(0.5%set + 0.1S) 60kΩ : ±(0.5%set + 0.01S)		150Ω : ±(0.5%set + 0.1S) 7.5kΩ : ±(0.5%set + 0.01S)		100Ω : ±(0.5%set + 0.1S) 5kΩ : ±(0.5%set + 0.01S)		5kΩ : ±(0.5%set + 0.02S) 200kΩ : ±(0.5%set + 0.005S)	
*1: H Range の定格。 *2: S はコンダクタンス (ジーメンズ) で、Ω の逆数に相当します。 *3: 精度は、コンダクタンスで計算した値になります。										
測定										
電圧測定										
レンジ	0~16V	0~80V	0~16V	0~80V	0~16V	0~80V	0~16V	0~80V	0~125V	0~500V
分解能	0.32mV	1.6mV	0.32mV	1.6mV	0.32mV	1.6mV	0.32mV	1.6mV	2.5mV	10mV
測定精度	±(0.025%red + 0.025% F.S.)									
電流測定										
レンジ	0~2A	0~20A	0~5A	0~4A	0~40A	0~7A	0~70A	0~1A	0~10A	
分解能	0.04mA	0.4mA	0.1mA	0.08mA	0.8mA	0.14mA	1.4mA	0.02mA	0.2mA	
測定精度	±(0.05%red + 0.05% F.S. ²)									
電力測定										
レンジ	0~10W	0~100W	0~30W	0~25W	0~250W	0~35W	0~350W	0~35W	0~350W	
分解能	±(0.1%red + 0.1% F.S. ¹)									
*1: Power F.S. = V レンジ F.S. x I レンジ F.S. *2: F.S. = H レンジの定格										

定格表

負荷モジュール定格					
型名	PEL-2020A	PEL-2030A	PEL-2040A	PEL-2041A	
保護機能					
過電力保護 (OPP)					
レンジ	1~102W	0.9~30.6W	1.25~255W	1.75~357W	1.75~357W
分解能	0.5W	0.15W	1.25W	1.75W	1.75W
設定確度	±(2%set + 0.25%F.S)				
過電流保護 (OCP)					
レンジ	0.25~20.4A	0.0625~5.1A	0.5~40.8A	0.875~71.4A	0.125~10.2A
分解能	0.05A	0.0125A	0.1A	0.175A	0.025A
設定確度	±(2%set + 0.25%F.S)				
過電圧保護 (OVP)					
レンジ	1~81.6V	1~81.6V	1~81.6V	1~81.6V	2.5~510V
分解能	0.2V	0.2V	0.2V	0.2V	1.25V
設定確度	±(2%set + 0.25%F.S)				
加熱保護 (OTP)	≒ 85°C				
定電力保護 (CPP)					
固定値	110W	33W	275W	385W	385W
設定確度	±5% of 110W / ±5% of 33W / ±5% of 275W / ±5% of 385W / ±5% of 385W				
一般					
SHORT 機能					
CC モード	Low 2.2A High 2.2A	≒ 5.5A	Low 4.4A High 4.4A	Low 7.7A High 7.7A	Low 1.1A High 1.1A
CV モード	≒ 0V				
CR モード	15k 0.75Ω 300 0.075Ω	60k 0.15Ω 1.2k 0.3Ω	7.5k 0.875Ω 150 0.0375Ω	5k 0.25Ω 100 0.025Ω	200k 60Ω 5k 0.25Ω
負荷入力抵抗値	LOAD OFF: 500kΩ (Typical)				
・・・・・・・・	100ppm/°				
寸法 : WxHxD mm	81.6 x 171.2 x 446.8 (最大 475)				
質量	Approx. 3.8kg				

メインフレーム定格	
使用環境	
温度	0°C ~ 40°C
湿度	0 ~ 85% RH
標高	2000m まで
場所	屋内、直射日光の当たらない場所、ほこりのない場所、導電性の汚染がほとんどない場所。
保存環境	
温度	-10°C ~ 70°C
湿度	< 90% RH
場所	室内
汚染度	2
測定カテゴリ	1

型名	PEL-2002A	PEL-2004A
搭載負荷モジュール数	最大 2	最大 4
電源		
入力 AC 電圧	100-120Vac / 200-240Vac 47 ~ 63Hz (90-132Vac / 180-250Vac)	
消費電力	150VA	250VA
過渡過電圧	2500V	
ヒューズ	T3.15A/250V	
一般		
寸法 : W×H×Dmm (最大寸法)	272×177×533.3 (272×195.3×554.1)	435.4×177×533.3 (435.4×195.3×554.1)
質量	約 17.1kg	約 28.4kg
	全負荷モジュール搭載時	

ご注文について	
PEL-2020A	デュアルチャンネルタイプ、(0 ~ 80V, 0 ~ 20A, 100W) x 2
PEL-2030A	デュアルチャンネルタイプ、(0 ~ 80V, 0 ~ 5A, 30W)+(0 ~ 80V, 0 ~ 40A, 250W)
PEL-2040A	シングルチャンネルタイプ、(0 ~ 80V, 0 ~ 70A, 350W)
PEL-2041A	シングルチャンネルタイプ、(0 ~ 500V, 0 ~ 10A, 350W)
PEL-2004A	4スロットタイプ DC 電子負荷メインフレーム
PEL-2002A	2スロットタイプ DC 電子負荷メインフレーム
注 : 負荷モジュールはメインフレームなしでは使用できません。	
付属品	
PEL-2004A	取扱説明書 (CD ROM), 電源ケーブル, パネルカバー : PEL-003 x3
PEL-2002A	取扱説明書 (CD ROM), 電源ケーブル, パネルカバー : PEL-003 x1
PEL-2020A, 2030A, 2040A, 2041A	負荷線 : GTL-120, センシング線 : GTL-121

オプション	
PEL-001	GP-IB インタフェースボード
PEL-016	LAN インタフェースボード
PEL-002	ハンドル
PEL-003	パネルカバー
GTL-232	RS-232 ケーブル
GTL-246	USB ケーブル
CB-2420P	GP-IB ケーブル
GTL-249	フレームリンクケーブル

注意 ●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みください。
●水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。「火災、感電、故障」などの原因となることがあります。

- 定格、意匠は改善のため予告なく変更することがあります。
- このカタログに掲載した製品写真は撮影上および印刷上の条件により、実際の色と異なる場合があります。
- 諸事情により価格変更または生産中止となる場合があります。
- 弊社製品の取り扱いには、十分な知識が必要となります。一般家庭・消費者向けの製品ではありません。

TEXIO 株式会社 テクシオ・テクノロジー
TEXIO TECHNOLOGY CORPORATION
 あなたの「はかりたい」をサポート Here's Texio!
 詳しくは <https://www.texio.co.jp/>

- 本社 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-18-13 藤和不動産新横浜ビル 7F
- お問い合わせは各営業所へどうぞ。

北日本営業所	〒330-0801 さいたま市大宮区土手町 1-2	TEL.048-780-2757 FAX.048-780-2758
東日本営業所	〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-18-13	TEL.045-620-2305 FAX.045-534-7181
中日本営業所	〒464-0075 名古屋市中区千種区内山 3-31-20	TEL.052-753-5853 FAX.052-753-5855
西日本営業所	〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町 14-19	TEL.072-631-8055 FAX.072-631-8056
- アフターサービスに関しては下記サービスセンターへ。
 サービスセンター 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-18-13 TEL.045-620-2786 FAX.045-534-7183

●お問い合わせは信用ある当店へ
 取扱代理店
国華電機株式会社
KOKKA ELECTRIC CO.,LTD.
 本社 TEL : 06-6353-5551
 京都営業所 TEL : 075-671-0141
 滋賀営業所 TEL : 077-566-6040
 奈良営業所 TEL : 0742-33-6040
 兵庫営業所 TEL : 078-452-3332
 姫路営業所 TEL : 079-271-4488
 姫路中央営業所 TEL : 079-284-1005
 川崎営業所 TEL : 044-222-1212
 メールでのお問い合わせ : webinfo@kokka-e.co.jp